

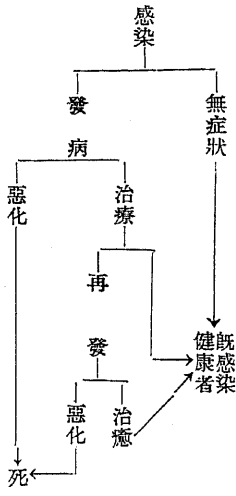
# 戦時下幼児の保健問題

(二)

恩賜財團愛育會保健部長 醫學博士 齋藤文雄

**傳染病** 傳染病には急性傳染病と慢性傳染病とあります。急性傳染病は、幼稚園児の罹り易いものが多いですが、慢性傳染病は、結核、梅毒、癩病で、此處では主として結核についてお話しします。先づ第一に結核

結核は子供自身のみでなく皆さんにも關係があります。我國は結核は世界にも有名なほご多い事は残念です。結核は結核菌によりおこりますが普通の傳染病は潜伏期がありそして發病しますが結核は必ずしも發病するとは限らず、其處に厄介な點があります。



大體結核の感染から經過はこの表の如くであります。我

私の注意する所は子供は感染と發病の間に特殊な點があります。それは大人は兩者の間が長いが、子供は感染と發病の間が短く、感染するにすぐ發病し、即ち發病しやすいといふ事が厄介な點であります。一歳の子供は感染して八〇%から一〇〇%は發病するに云はれてゐます。果して感染か如何かはマントー反應即ちツベルクリン反應でします。ツベルクリン検査で結核の菌を持つか持たぬかを檢べるのであります。この反應は直接の事ではなくて身體自身に結核の毒を消すものが出來たか否かをこの方法で知るのであります。これをすると、人は反應が出るに心配するがそうは云へません。

反應陰性——健康者(但し未感性)

反應陽性——病人  
(健康(既感性))

反應陰性の者は何時結核菌が入り込むか解らぬ危険ある健康者であります。反應陽性の既感性健康者は反應が出ても昔やつた人だに云ふだけのこゝでこれは本當の意味で一

番健康者であります。

又陽轉ミ云ふ事があります。陽轉ミは陽性轉化の事で、今まで何回やつても陰性だが今度陽性になつたミ云ふ人で、陽轉の人は病人以上大切に取扱はねばなりません。こゝういふ事の手當等により、子供の命をも失ふ事になる事もありますから、早くこの様な人を探し出して手當せねばならないのであります。

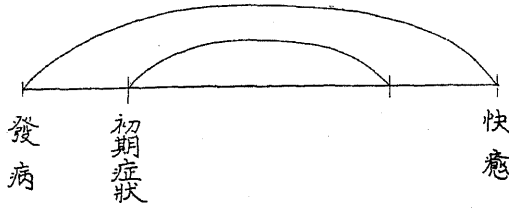
この話は山の噴火ミ同じで山は噴火しやうミ底に火が燃えてゐるが地面が硬い爲噴火が出来ぬ様に體の中に結核菌があるが同じ様に抵抗力の強い者はふき出る事が出来ません。即ち既感染健康者であります。陽轉のものはまだ燃えてゐるゆゑ何時噴火するかわからぬ。山ミ同じで地面がやわらかいため用心せねばなりません。幼稚園に來るものでもこの陽轉には氣をつけねばなりません。結核ミ申しまして子供は大人の様に咳も、寝汗の兆候もありません。一般に皮膚の艶もなくなりそれにこもなひ貧血がおこります。顔色だけでなく眼のうらをみるミ白くなつてゐるミ本當に貧血なのであります。又子供によつてちつこも肥らなくなり二年の間體重を量つても増えませんが、陽轉のものには體重の増加が非常にわるいものが多い。子供の結核ミいつても肺結核は少く、肺門淋巴腺炎ミか肺浸潤ミか胸の中の淋巴腺、頸の淋巴腺等が相當多いものです。それゆゑ典

型的な結核は少なくなりません。

發病したものは醫者にまかせるとより仕方がありませんが我々は早く陽轉者をつつける事が大切であります。それにはツベルクリンは年に二回はやらなさいいけません。

今八十人ツベルクリンをしたミする。その中十五人は陽性であつて陰性ミします。始め十五人の陽性者の家庭には、前にしたかミうかを聞いてみます。少くも病氣してから二年経つてゐるミするミもうほつておいてよろしい。唯、最近結核の病氣をした即ち二年以内にしたものが陽轉した。そのものは注意しなければなりません。無理は決して出来ないであります。一旦陽性に出たものは半年に一回検査する必要はありませんが陰性に出たものは半年に一回検査し陽性になるかミうか氣をつけねばなりません。陽性者も二年間は大事に、家ミ連絡をとり、無理せぬ様、目方が減るのに幼稚園へ行きたいミいつてもこれは行かせないで休ませねば、子供にミつては發病し易いミいふ面倒があります。主治醫ミよく相談して連絡し年二回は検査する必要があります。結核の豫防にBCGミ云ふ豫防注射が出來てゐて、これを用ひて早く陽性にしてしまひ免疫をつくる事も結構な事でありませう。さう申しまして子供の子供はミかく厄介で、結核性の子供は元氣がなくならない事がありますから元氣のあるなしは目安になりませぬ。元氣

で遊んでゐるから大した事はない普通の風邪位でせうと考へてゐます。さあ元氣がなくなつたからお醫者様へつれてゆくミ手におへぬ程進んでゐるさいふこがめりますから元氣があるから大丈夫はあてにならぬ事でありませう。



年ぶらくするの辛い事ですが症状がない云ふのミ身體の中の病氣は違ひますから特に注意せねばなりません。その點子供も同じ事でありませう。

快癒

初期症状

發病

結核は發病してその日より自

覺してゐる事はなくこの表の如

く初期症状までには相當間があ

ります。その中痰が出る、食慾

がなくなるさいふ風に初期症状

が表れてくるのであります。又

次第に恢復に向つて、醫師も、

もう大丈夫云ひ、自分でもな

んともなくなつて來ますがその

時が一番大切な時でよくその時

再發して死に至る事も少くない

のであります。それゆゑこの間

は二年間、人によつては一年間

は大事にしないさいいけないので

あります。折角よくなり一、二

年ぶらくするのは辛い事ですが

症状がない云ふのミ身體の中

の病氣は違ひますから特に注

梅毒 幼稚園に來ている子供で梅毒を持つものは存外少いものですが少しは知つてゐる必要が有ります。遅發性梅毒 これは先天性のもので親のお腹の中で既にうつり幼稚園頃に出て來るものであります。子供の如何なる所に來るかミ申しますミ、1皮膚、2骨、3内臓の三つを侵し幼稚園に來るものでは骨に來る疾患が一番多く、足の骨、頭の骨等をおかされます。



その他角膜實質炎といつて眼に來るもの、梅毒の爲、齒が悪くなり齒がくづれるものがあります。圖の様にハッチンソンの齒といつて真中が崩れてしまひます。これは多く幼稚園よりも學童に表れます。もつミ進むミ耳が聞えの悪いのも出て來ます。これら梅毒は親にすゝめて注射をするのがよろしいのであります。骨が梅毒にやられて膿の出てる時はスピル病原菌が出てゐる時でありますから幼稚園に來ては困ります。

麻疹 これは小兒傳染病で幼稚園に行く子供はよくうつります。乳兒の時に麻疹の豫防の意味で血清注射をしたものは二度やる事も多くあります。此頃は麻疹を二度やる者が多くなつて參りましたので、その意味で幼稚園の麻疹は面倒になつて參りました。第一に麻疹のはやる時期は大體

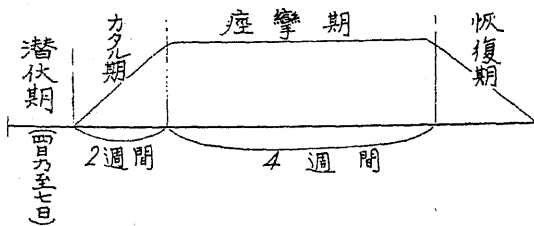
決つており、二月から五月頃でそれ以外はあまりありません。それゆゑお正月がすむと先づ麻疹に氣をつけます。

麻疹がはやり出したらさうして防いだらよいかき申します。第一番目の人から豫防するのは難しい事でありまして。

潜伏期十一日の中八日位から人にうつり始めます。吹出物が出た時が一番よくうつり、吹出物が引いて一週間経てばうつりません。吹出物の出てゐる時又はその前が危険で八日目より涙、咳、不機嫌なき潜伏期の兆候が表れて來ます。目が赤くなるのもあやしく、頬の裏の所に白い點が出來ます。その點は赤くなり真中が白く、コプリク氏斑と云ひ、これが出來れば幼稚園へは絶対に來てはいけません。もう一つ麻疹で氣をつける事は結核との關係で、陽性、陽轉が麻疹に罹るに必ずといつてゝ位結核になります。陽性、陽轉になるに豫防注射をしておかぬといけません。それゆゑ陽轉者は麻疹に罹らぬ様、餘程注意しないといけません。

**デフテリー** 此頃はデフテリーが増え、年をおつて流行してゐる様であります。デフテリーはデフテリーの患者より傳染するより保菌者より傳染するのであります。人によつてはデフテリーの九〇％は保菌者より傳染するもので患者より傳染するのは一〇％であるに云はれてゐます。保菌者は困る事に自分では解らないので困ります。幸、デフテリー

はアナトキシンの注射で豫防が出來ます。幼稚園に入つた時に、家庭にすゝめアナトキシンの注射をしておく二一年間有効のため、幼稚園にゐる時は免疫性が出來て安心でありますから前にやつたにしても必ずやつておく必要がありません。デフテリーに罹りしものが癒つて間もない中に出て來たにします。それは危険であります。それは、五つの子供がデフテリーになり三週間経つて調べても二五％は



微菌を持つてゐます。しかし幼稚園でも三週間も経たぬうちに出て來るものが多い様ですから出て來た者は注意してなるべく離して置く事があります。

**百日咳** 麻疹と同じ様に潜伏期に感染するもので四日乃至七日はあります。痙攣期はいわゆる内に引く咳をする時でこの時期になる前までをよく注意します。第一に咳が寢着に多く、床に入る時、起きた時に多く、咳をする時は少し顔が赤くなる事も初期診斷で、次第に毎日少しづつ咳が強くなります。又運動

した後咳をして嘔吐を催したり、咳の時嘔吐する事は餘程警戒せねばならぬ事です。又朝起きた時臉がはれぼつたい事も多少危険があります。尤も顔のはれぼつたいのは子供によりアデノイドや扁桃腺肥大ださうつ伏せにねますのでこんな事があります。もう一つ、子供は咳をして痰を出ても大體飲込んでしまふものでありますが百日咳だき飲込む暇なく咳をしますので痰を出します。それゆゑ咳をして痰を口より出すのは百日咳に限ります。これを見つけたら大いに氣をつけねばなりません。

子供は熱がありませんから平氣で外で遊ぶのが厄介な點であります。

**水痘** これも高い熱のあるものは簡單ですが熱の無いものは幼稚園に出てくるものがありますから氣を付けねばなりません。

素人診断に役立つ症状は、水痘の吹出物は皆、粒がそろつていません。或物は瘡蓋が附いてゐるが、或物は水が出てゐるさういふ風に、次から次に出てきます。尚、髪毛を分けてみて、その中を探して、外と同じ吹出物がある時は水痘にうたがひありません。又口の中をよく調べますと、顎の齒莖の所や頬、等に腫物の崩れた様なものが出来てゐるのは水痘であります。水痘は早期診断が必要で、潜伏期より發病始めによく感染し、厄介なものであります。

**赤痢** これは注意する事はむしろ家庭の事に多いのであります。下痢の患者が出た場合子供の便の仕末、手の仕末は餘程氣を付けられない子供に迷惑のかゝる事でありませう。

北里研究所

安齋氏の實驗

クロス紙	8	マニラちり紙	6
黒チリメン	8	京花紙	10
白チリメン	8	ロールペーパー	4
☆チリ紙	3	ロール櫻並	6
淺草紙	5		

右の表の數字は紙の枚数を示すものです。

下痢のあるものゝ、肛門を仕末する時、塵紙をこれだけ使はないと、手に必ず菌がついてゐるを申します。それゆゑ肛門を仕末するものは餘程氣をつけ特は母親は氣をつけないといけません。幼稚園で子供が便を催す時は手によく注意せねばなりません。便所より出たものは餘程手を綺麗に洗はぬといけない事がわかります。他には食事の與へ方により、食事を與へる時、きちんとした與へ方をします。幼稚園頃は赤痢で死亡が多く、四、五、六歳の三年間には赤痢による死亡が一番多いのです。

**鼻血** 第一打撲したのは鼻の(障子)に怪我をした事で鼻の中の粘膜は骨にすぐつき易くその意味で一旦、粘膜が次の圖のやうに缺損しますとそこは非常に抵抗が弱くなつて



いつでも破れて困ります。鼻はぬれ手拭で冷します。頭を高くして足を

温めます。さうしても止まらぬ時は、濃い食鹽水を飲ませ、綿で栓をしておきます。飲込んで氣持のわるい時は、はかせてしまひます。鼻汁と一緒にじくじく出るのは梅毒かデフテリアの疑ひがあります。

喘息性氣管枝カタルは出す息が苦しくなり次に呼吸困難ですが肺炎又は咽喉の病氣の呼吸困難は吸ふ息がくるしくなります。水おちデフテリア後麻痺なごの呼吸困難は横隔膜の麻痺のため來ます。

呼吸困難は何時も鼻に氣をつけます。小鼻が開く云ふ。鼻翼が呼吸を吸ふ時に鼻が開きます。これは肺炎の時は何時もさうで、これは醫者の診斷なくもわかる事であり

耳の問題 耳の霜やけは出來てしまふ問題ですから、寒い時になつたら、耳をよくもんで防ぐ事です。耳のつけねがぐじくしてたゞれるのは濕疹で、又耳の割れるのも濕疹ですからその時は膏藥をつけます。膏藥でよくきくのは油膏藥で、ピチロール、クリテール等を二名の割に入れたウィルソン膏藥をつけるを一日で乾きます。膏藥の手に入らぬ場合は赤チンをつけてもよろしい。外耳には化膿

性菌はいつもるますから、殊に夏、膿を持つのが多くありますから、その時は、そいつをしておき、脹れた時は濕布をします。

中耳炎は醫者にゆかねばなりません。

子供の應急手當

これは看護法でも申しませうか相當必要であります。

熱が出た時の處置 子供が幼稚園に來て熱が出た時は、お腹の熱か、咽喉の熱が多い。お腹の時は元氣がなく、あくび多く、顔色が悪い。咽喉の熱は高いが、元氣がよく存外、顔色わるくなりません。全身の症狀からみて大體、診斷がつきます。その時は熱以外に何があるかみます。お腹がゴロゴロなつていやしいが、はきげがないか、唾を飲んでやしないか、咽喉に手をやるかをよくみる事です。

そして體温を計るのですが、體温計を使ふ時は、脇の下で計る時が多い。しかし入れる時、汗をふいて、眞中に入れる様にします。入れてから手で普通おさへますが、さうするに肥つた人はよいが、瘦せた人は穴が出來てしまひよく計れませんから、前ばかり引つばらず、上膊をよせ、前膊は外の方にむけて計ります。さうすれば完全に計る事が出來ます。計り終り何度か讀んで、水銀をすぐ下げてしまふのはよくありません。膨張してゐるわけですからそれを冷えてから下げれば、記録を取るにもよく、無理に下げな

くも樂に下げられます。なるべく體溫計は大事に使ふ様に、毀れても補充が仲々出来ません。體溫計が毀れて補充出来ぬ時は脈の數を調べ體溫の見當をつけます。先づ100の脈の子がります。熱があるのに、140あつたミするミ、40多い。一度熱が上るミ脈は一五から二〇ましますからこの時は二度普通よりあるわけで39ミみます。熱がある時は、家庭のものを呼ぶまでは、水枕を與へます。その時の水枕の作り方は、空氣の入つたまゝ水を入れては、空氣を間にして冷やす事になりますので水枕の効果は半減するわけですからよく氣をつけて空氣をなくす様しなければなりません。



幼稚園頃の子供は平熱が七度以上あるのは夏等特殊に多いものです。それゆゑ七度以上だからミて熱が高いミは云へません。しかし微熱患者は大切であります。それゆゑ普段の體溫ミいふ事が一番大切であります。

物を吐嘔した場合 嘔吐するのは食物

で食物の内容をみる事は大切であります。普通その後には胆汁が出る。それでも上らぬものは血液が出るが、その血液は赤くなる茶褐色のものが出ます。さういふ時は相當重病ミ思ひます。その時は吐物をよくみておきます。やたらに仁丹や水をやらなく、胃の所に小さい水枕をあてゝあげま

す。水をほしがるときは、一度に澤山やらす、一匙か二匙少しづゝやります。手の仕末もよくし、便がさういふ便が出たかよくみておく必要があります。

赤痢、疫病が幼稚園へ来て發病した時、すぐ赤痢便ミは限らず、はじめは不消化便であります。その時は下腹を暖めます。

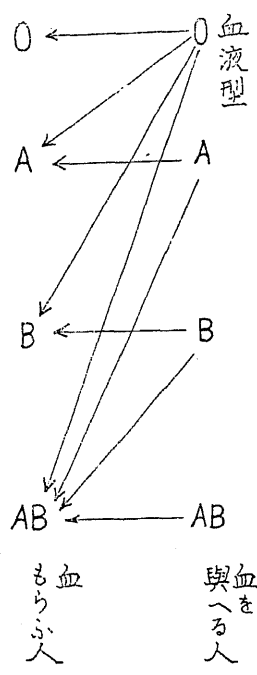
お腹の痛い子供には、朝起き、御飯を食べ、大急ぎで来るミ幼稚園へ来て、間もなく痛くなるのがよくあります。

食事後、運動した後等お腹の痛いのは横隔膜の痙攣であります。いわゆる横腹が痛いミ云ふ事であります。食物が入つてゐる時、急いで幼稚園へ来るミ、胃袋が一杯になるミ、横隔膜は下にさがりません。そして呼吸も充分に出来ませんので壓迫してしまひ痙攣するのであります。後は蟲のわく、胃カタルが多いが盲腸炎、蟲垂炎、或は腸がつまつてしまふ時、腹膜炎の時の痛みは餘程警戒しないミいけません。なべてお腹の痛いのは油断ならぬ事で、下劑をかけるのもよくありません。

睡眠 夏場には午後、食後にこらすがよろしい。幼稚園で午睡をするので、家に歸り夜ねなくて困るミよく云ひますが、子供は大人の午睡ミ違ひますからそんな事もありません。充分寝させる事が必要です。時間は、時間が適當で

**空襲下の幼児の扱ひ方** 幼児が大きな外傷をした場合は、輸血以外は救ふ道がありませんから、子供の血液型は一應、必ず調べておく必要があります。そのまはりのもの即ち、保母も、小使に至るまで調べておく必要があります。萬一梅毒等ある小使さんだまいけませんから注意致します。

今日では誰もが血液型は知つておかねばならぬ事になつてきました。自分のみ知つてゐるばかりでなく、お辨當箱



さか帽子さかにかいておく必要があります。失神した時も重寶致します。

即ちABの人は何時誰からもらつてもよろしいがOの人はOの人からしか貰へません。

幼児は防空壕に入る事は必要であります。入る時は頭に頭巾、蒲團をかぶり、そのない時は外套でも、手拭でも下駄でもよろしい何か頭に被をして入ります。この前の空

襲時に川崎の事を聞いても怪我は腰から上に多い相です。防空壕もそんなに深くなくとも體がかかれる程度でよろしい相です。但し頭は何かで被ふ事が是非必要であります。毒瓦斯や火災の時にさういふ所へ避難さういふ事も大切であります。風の方向に直角に逃げる事で、火災の時は中心を離れて遠心的に逃げてゆきます。その際タオルか手拭を水に一度ひたして持たせます。かく致せば、毒瓦斯、火のもも相當防げます。その他應急品の準備も整へておきたいものであります。

### 敵米英の憲章

二〇頁餘白の我が大東亞共榮圈の憲章と對比して、敵米英側の最高理想と稱する所謂大西洋憲章並びに四國共同宣言なるものをここに掲げて見る。

大西洋憲章 (一)領土不擴張 (二)領土不變更 (三)政治形態操擇の自由 (四)均等主義經濟の保障 (五)經濟協力 (六)戰後安寧の保障 (七)太平洋航海自由 (八)侵略國の軍備撤廢。

四國共同宣言 (一)共同行為の戰後に於ける繼續 (二)敵國の降伏と武装解除に關する共同動作 (三)敵國に課せられた條件の違反に關する處置 (四)全般的國際組織の設置 (五)國際平和と安全保障のための共同動作 (六)戰後機關と軍備統制。以上 (編輯部)